

日本建築学会関東支部創立70周年記念事業見学会 『山梨文化会館』

JR甲府駅北口駅前に建つ山梨文化会館は、1966(昭和41)年に竣工した地上8階・地下2階・延床面積21,883㎡(竣工時は18,085㎡)の建築物です。直径5mの16本の円柱が支えるユニークな設計は、丹下健三氏の代表作として国内外に知られています。この円柱シャフトによる構造は、『建築設計は小さな都市づくりであり、都市設計は大きな建築設計である。』という丹下氏の持論を具現化したものです。

円柱シャフトによる構造は空間デザインの自由度が高く、建物4階の空中庭園などユニークな「空き」を生み出しました。その「空き」は将来の増床を可能にするものであり、1974(昭和49)年には実際に増築を行っています。半世紀前の完成以降、建物の新陳代謝といえる増改築を7度繰り返して進化を遂げてきました。2017(平成19)年には『山梨文化会館100年計画』に基づき、免震レトロフィット工事が竣工しました。

見学会では、丹下都市建築設計の木村副社長ほか関係者をお招きし、「丹下健三が設計に込めたねらい」や「意匠的特徴・構造的特徴を継承した免震設計」、「使いながら改修工事をする難しさ」、そして、「100年使い続けることへの思い」をお話しいただきます。また、建設当時の貴重な図面等をパネル展示します。『今なお続くメタボリズム』を体感いただければと思います。

- 主催 日本建築学会関東支部(山梨支所)
- 日時 8月26日(土)
13:30~16:00(13:10受付開始)
- 会場 山梨文化会館(山梨県甲府市北口2-6-10)
- 案内者 施設管理者:山梨文化会館
設計者:丹下都市建築設計
構造設計者:織本構造設計
改修施工者:三井住友建設
- 定員 40名(申込先着順)
- 参加費 無料
- 懇親会 1600~(申込先着順・会費3千円)
山梨文化会館2階・フォーハーツカフェ

施設管理者・設計者・構造設計者・改修施工者を交えて、ワインを片手に楽しく意見交換できればと考えております。



見学会ご参加の方は、[こちらの申し込みフォーム](#)からお申し込みください。
懇親会ご参加の方は、[こちらの申し込みフォーム](#)からお申し込みください。

(参照)

山日YBSグループHP『丹下健三と山梨文化会館』
<https://www.sannichi-ybs.co.jp/tange-kenzo>